インバウンドへの取り組み

外国人観光客の訪問や『爆買い』に沸く日本列島だが、東北各県は観光客誘致で後れを取る。原子力発電所事故による風評被害もいまだ大きい。宮城県や企業は、地道な活動で来訪者を増やし、環境を変えようとする。

宮城県

日本の観光ルートＰＲ

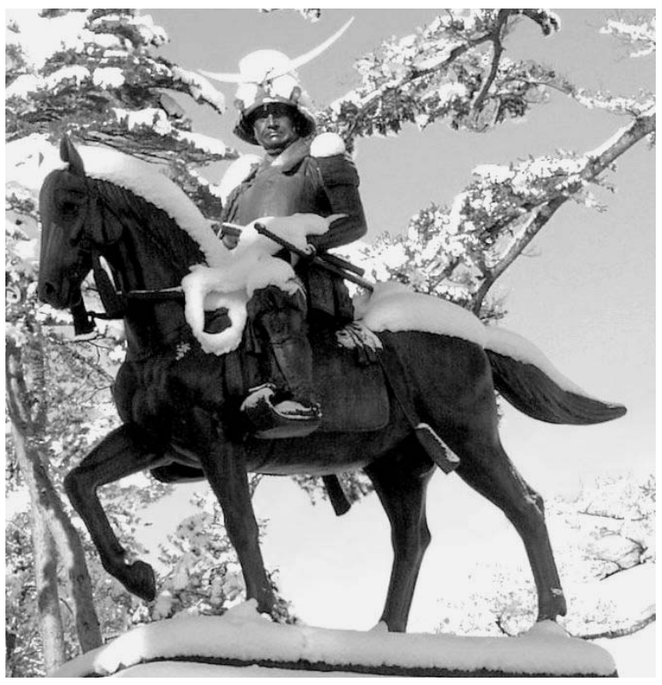
東アジア重点に観光客誘致

今年1月11日から6日間。宮城県経済商工観光部観光課は、被災した福島、岩手3県や東京都、北海道などと連携し、中国の旅行会社やメディアへ日本の観光ルートをＰＲする「上海・大連広域連携招請事業」を実施した。一行は北海道から岩手、宮城を廻る北東北ルートと、東京から福島、宮城を廻る南東北ルートに分かれて視察。15日には仙台市青葉区内で商談会も開いた。同事業は今年で3年目だ。

宮城県観光課はかねて、中国、韓国、台湾、香港など東アジア地域を重点地域と位置づけ、観光客誘致に取り組んできた。2011年の東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故による風評被害で観光客が激減したが、回復に向けて努力を続けている。

国籍別外国人のべ宿泊者数を見ると、韓国、香港は引き続き震災前より低水準にあるものの、台湾、中国は震災前より伸びている。台湾は震災前の10年度が約3万8000人、15年度は約5万人と3割増えた。中国は10年度が約1万4000人に対し、15年度は約2万人。4割以上増やしている。

本年度は、同じ地震国であり親日的な台湾にターゲットを絞り、インバウンド誘致を実施。台南市から教育旅行を受け入れたほか、現地メディアやブロガーを招聘し発信した。「まずは台湾、特に台南地域から根付かせたい」（貝塚憲一観光課主幹）と、未来を見据える。



豊かな四季や自然風景、歴史などを訴求（写真提供＝宮城県観光課）

留学生の声 フィードバック

ツアーの感想 ＳＮＳで発信

観光振興に力を入れるのは観光課だけではない。経済商工観光部国際経済・交流課は本年度、県内の留学生約25人と協力し、外国人観光客誘致促進に向けたモニターツアーを開催。県内4カ所を訪れたあと、意見交換会を開いた。留学生の声を観光課や農林水産部食産業振興課など関係部署にフィードバックし、観光振興につなげる狙い。こうした取り組みを行うのは今回が初だ。

参加した留学生の国籍は18カ国。内訳は中国、韓国、台湾、香港、インドネシア、タイ、フィリピン、ベトナム、モンゴル、インド、バングラデシュ、米国、メキシコ、フランス、ポーランド、スウェーデン、ロシア、ガーナと実に多様だ。鈴木誠国際経済・交流課課長補佐は「宗教の問題にどう対応するかなど、さまざまな示唆を得た」と手応えを感じている。

モニターツアーにはもうひとつの狙いがある。留学生がツアー中にフェイスブックなどソーシャル・ネットワーキング・サービス（ＳＮＳ）で、ツアーの様子や感想を発信することで、留学生の母国での口コミ効果や、風評被害の払拭につなげることだ。意見交換会では、友人に原子力発電所事故の影響を心配されたとの声も聞かれた。「同じ国の人から母国語で発信された方が説得力がある」（同）。

来年度はツアーだけでなく協力の幅を広げる。県産品の海外展開や、観光地のお土産品に対する意見を聞く予定だ。文字通り、県をあげての観光客誘致を続ける。

18カ国の留学生が参加（写真提供＝宮城県国際経済・交流課）

インフォコム

体験型旅行 提案

岩沼市 復興支援

農作業・住民と交流

民間企業が中心となり新たな体験型旅行を提案し、人を呼び込む事例もある。帝人グループでＩＴ部門を担うインフォコムが事務局を務める「岩沼復興アグリツーリズム協議会」は、2016年度から「千年希望の丘岩沼復興アグリツーリズム」を始める。県南に位置する宮城県岩沼市で、同市が沿岸部に整備する津波除け「千年希望の丘」の育樹、管理や、野菜の種植え、収穫などの農業体験を行う。「ツアー後もウェブや農産物贈呈を通じて継続的につながり、リピーターになってもらいたい」（富沢信隆インフォコム広報・ＩＲ室副室長）考えだ。

インフォコムは岩沼市の復興を支援するため、13年7月に多目的施設「みんなの家」を開設。農作物の販売や各種体験教室などが開かれる公民館的役割で復興の一助となっている。さらなる継続支援の一環としてアグリツーリズムの開催を企画。復興庁の15年度「『新しい東北』先導モデル事業」に採択された。

15年度に1年かけてモニターツアーを実施。16年1月に行われた第3回モニターツアーでは、帝人グループ企業の従業員や、フェイスブック上の募集に応じた一般人など約30人が参加。農作業に汗をかき、千年希望の丘や震災遺構を視察し、震災語り部の話に聞き入った。「みんなの家」では地元住民と食事し交流した。ある参加者は「ツアー参加が被災地に関わるきっかけになった」と話す。継続支援につながり、他地域のモデルとなるか。注目される。

震災遺構に見入る参加者ら

東北経済特集

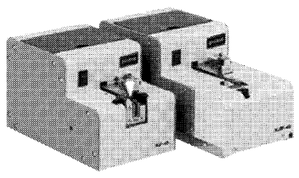
あらゆる分野の鋳造品を製造します。
鋳造、機械加工、粉体塗装の一貫生産を行っております。
株式会社 水沢鋳工所
〒023-0827 岩手県奥州市水沢区太日通り一丁目8番15号
TEL:0197-24-7218 FAX:0197-24-7234 E-mail:casting10@themis.ocn.ne.jp

TAKAYA IWATE 1930 takaya-net.jp
Factoria by TAKAYA
〒020-8588 岩手県盛岡市本宮五丁目5番5号 TEL.019-659-2811 FAX.019-658-8811
http://takaya-net.jp

金属のリサイクルをとおして資源循環型社会に貢献し、共存して参ります。
"未来の笑顔に私達が出来る事を"
株式会社 佐藤金属
〒989-2421 宮城県岩沼市下野郷字中野馬場34番地の48
電話:0223-23-4661 FAX:0223-23-4662 http://satoh-kinzoku.sakura.ne.jp/

林業機械の総合メーカー
IWAFUJI INDUSTRIAL CO.,LTD

For the future with forest
イワフジ工業株式会社
http://www.iwafuji.co.jp
本社・工場 岩手県奥州市水沢区桜屋敷西5-1 TEL 0197(23)3111 FAX 0197(25)3177
東京 本社 東京都台東区東上野5-16-5 TEL 03(5806)3250 FAX 03(5806)3260
支 店 北海道・東北・北関東・関東・中部・関西・九州

世界基準の品質
OHTAKEの自動ねじ供給機
世界30ヶ国で愛用される信頼のJapan Quality
OHTAKEの自動ネジ供給機は、水平直進フィーダーを採用した、ネジづまりの起きにくい自動ネジ供給機です。
幅広い材質・形状のネジに対応するほか、多様な使用スタイルや本体サイズをサポート。対応ネジ径M0.5～M10.0
独自の機構と高い技術力で御社の生産ラインの効率化を実現します。

日本唯一のトレッドミル専門開発製造メーカー
TreadMaster™
様々なスペシャリスト、プロフェッショナルのための業務用トレッドミルの設計・開発・製造をオーダーメードで行っています。これまでの製作実績も、医療用トレッドミル、アスリート用トレッドミル、研究用トレッドミルなど多彩。特殊な仕様のものであっても40年の経験と高い技術力でお応えします。

回転式全天候型トレッドミル
医療機器製造、スポーツ機器、小型産業機器等の販売、製造（設計委託含）
OHTAKE 株式会社 大武・ルート工業
〒021-0902 岩手県一関市萩荘字金ヶ崎27
TEL:0191-24-3144 FAX:0191-24-3145
設計相談受付中。お気軽にご相談ください。
http://www.ohtake-root.co.jp/

量産プレス、治工具全般、
生産設備類試作製作、金型の設計・製作
製品を「造る」から「創る」へ
株式会社 岩沼精工
〒989-2421 宮城県岩沼市下野郷字大松原305-3
TEL:0223-29-2121 FAX:0223-29-2122
http://www.iwanuma-sk.co.jp/

次代を築く、最先端のソリューションを
CONCEPT ENGINEERING
美和電気工業株式会社
代表取締役社長 大槻幸雄
取締役仙台支店長 安孫子一広
仙台支店 〒982-0014 仙台市太白区大野田字元袋14
TEL 022-249-8102 FAX 022-249-8110
http://www.miwadenki.co.jp/

商工中金は、国とともに、
中小企業をサポートする公的金融機関です。
特長その1 長期的な視点で安定したお取引
特長その2 中小企業の経営課題に対応する総合的な支援
特長その3 全国と海外のネットワークでビジネスをサポート
特長その4 協調と連携で地域経済の活性化の力に
人を思う。未来を思う。
商工中金

技が奏でる調べに敏感。

研究技術開発の新領域をクリエイト
You need it,We create it.
TECHNOLOGY COMMUNICATION
株式会社東栄科学産業
本社／〒982-0032 仙台市太白区富沢四丁目8番29号
TEL.022-743-3221㈹ FAX.022-743-3235
http://www.toei-tc.co.jp/

鉄道車両向け
不燃照明カバー
ExVIEW エクスビュー
エクスビューは、不燃・光透過性に優れたガラス繊維強化プラスチック（GFRP）です。
割れない！
燃えない！
まぶしくない！
・鉄道車両用不燃認定取得
・鉄道車両用材料燃焼試験合格！
・溶融滴下なし！
・「耐燃焼性」の適合基準に合格！
・全光線透過率65%（上限）を実現！
・点光源拡散効果！
株式会社 宮城化成
本社・工場 〒987-2304 宮城県栗原市一迫北沢半金沢 15-4
TEL：0228-52-3931（FAX 0228-52-3933）
Mail：info@exview.jp
EXVIEW WEB http://www.exview.jp

創造に生き明日を考える
MITSUHIKI
MITSUHIKI CREATIVE TECHNOLOGY
素材開発
加工開発
機器分析
三ッ引興業株式会社
〒984-8651 宮城県仙台市若林区卸町3-4-8
TEL：022-284-6191 FAX：022-284-2026